

カバラの□□は□から4000□□□も□、□か□□バビロニア□□にまで□る。しかし、カバラ□□は□□に□るまで□□のベールに□されてきた。ニュートンやライプニッツ、ピコ・デラ・ミランドラなど、□□の□□な□□□や□□□がカバラの□□を□□し□□しようと□みたが、□□に□るまでカバラを□□□に□□している□は、ほんの□かな□に□られている。

カバラの□□は、□□□□について□べているのではない。だから、□□□に□□の□々とは□□れないのである。□に□えぬものや□□できないのもの、また、□□□□ない□を□□するのは□□□だ。□□□にわたり□々はカバラに□して□□や□□、□□に□る、あらゆる□□を□してきた。しかし、カバラ□□の□□□□□□に□が□けられることはなかった。□□4000□□□□もの□、カバラ□□は□に、□□った□□と□□に□まれてきた。それだけにカバラの□□は□よりもまず□□な□□が□められるのである。カバリストであるイエフダ・アシュラグは□□「カバラの□□□□□」の□でカバラを□□のように□□□□している。

「この□□とは、『□□□□の□□をこの□の□の□□□□に□□すること』と□□される□□の□□な□□を□り□せている、□□と□□という□□に□められた□□に□って□れ□がる□□の□なり□□でも□□でもない。」

カバラの□□□□□□は□□で□□だ。この□□をもっと□しく□□してみよう。

□□□□には□□の□、□□□がいて、そこから□□・□□する□が□□の□□に□□した。どれだけの□が□い□りたかは□□だが、その□は□□ではない。□□は□□□□と□ばれる□□の□により□□され、この□に□□しているのだ。

□□□□で□□は、□□、□□□、□□□など□々な□に□れ□しんできた。しかし、それ□□に□□のペールに□された、□□の□が□□するのだ。□□は、□□□で□□□な□を□□□と□ぶ。□□□は□□□のあらゆる□の□□であり、□□・□□□の□□□に□□している。

□□の□は□□□□を□□し、そこには□□で□つの□□*Adam Kadmon, Atzilut, Beria, Yetzira, Assiya*□が□□する。□に□□□□と□□□□を□□するのが「マフソム□
Machsom
□」□ヘブライ□で“□□”の□□□□である。

□□の□、つまり□□□□は□□の□□*Ein Sof*□としても□られているが、この□が□□□□に□□して□□の□□□□と□□を□□したのだ。カバラの□□は、□□の□□の□に□□□□について□□するのではなく、マフソム□□□□を□□した□の□□に□□するあらゆる□□を□□する。

□□のカバリスト、イエフダ・アシュラグは、「この□□は、□□□□□であり、“□□と□□”という□められた□□に□□って、そこから□□□□に□□びている。」□□と□□べている。

□□な□□に□□えば、□□□□を□□る□□は□□しない。また、アシュラグが□□べるようにこの□□は□□められ、□□□□かつ□□てを□□している。またこの□□は□□に□□されているので、□□は□□□□で□□□□を□□する□□□□を□□することが□□る。

□□はこの□□を□□に□□し、□□りつめる□□を□□に□□し、□□した□□と□□の□□に□□い、それにより□□の□□に□□するまで□□□□から□□することは□□ない。では、この「□□」とは□□□□を□□するのだろうか□□

つまり、□□はより□□な□□を□□したいという□□が□□まれるまで、□□しながら□□つの□□から□□の□□へと、□□で□□り□□しまれ□□わるしかないのだ。

カバラには、□□のベールに□□されたこれらの□□がどのように□□されているのか、どんな□□で□□たちに□□を□□ほすのかについての「□□」または□□□□がある。カバラは□□たちにこれらの□□を□□じることを□□にする□□□□を□□させる□□を□□える。そして□□に□□たちはそれらの□□の□□を□□する。つまり、この□□で□□きている□□に□□□□、すなわち□□□□な□□□□を□□らかに□□し□□すことへと□□たちをもたらすことである。